

2014

2/1

February

No.200

市報やまぐち

Web サイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp

中原中也記念館
開館 20 周年

自分の地域は自分たちで守る「自主防災組織」
～自主防災組織の結成と継続に向けて～

P.2

支える人に…決意新た
「山口市成人式」



自分の地域は自分たちで守る

～自主防災組織の結成と継続に向けて～



【図上訓練】

写真は、防災リーダー研修会で行った図上訓練の様子です。図上訓練とは地図上で災害が起きたと想定し、対応などを確認する訓練の事です。こうした研修が、各地域での自主防災活動に生かされています。

災害時、行政は災害対応に全力を注ぎます。しかし大規模な災害の場合、行政はもとより、地域ぐるみの活動が大変重要となります。ここでは、自主防災組織の立ち上げや、組織の継続に向けた取り組みについてご紹介します。

■問い合わせ

市防災危機管理課 (☎ 083-934-2723)

自主防災組織の必要性

平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、交通網の寸断、通信手段の混亂、同時多発の火災などで、消防や警察などが現場に向かうことすら困難な状況でした。

約6400人を超える尊い命が犠牲になった一方で、倒壊した家屋や家具の下敷きになつた状態から、2万人以上の方々を救つたのは、隣近所の人たちでした。これをきっかけに、自らの地域は自分で守る「自主防災組織」の結成が全国に広がつていきました。

日頃の備えが減災に

災害を最小限にとどめるには、自分の地域で災害が起きたと想定し、日頃から対応を確認しておくことが大切です。

自主防災組織は、平常時には、防災知識の普及啓発、防災訓練や地域の防災安全点検の実施、防災資機材

の備蓄といった活動に取り組みます。そして、いざ災害が発生した場合には、災害に関する情報の収集・伝達、初期消火活動、住民の避難誘導、避難所運営の手伝いなど、平常時に培った事を生かすことになります。

継続性のある組織へ

自主防災組織は立ち上げる事よりも、実は継続していくことが難しいと言われています。組織の運営にあたっては、短期間で考えず、長い期間で考えていくことが重要です。

組織を継続的に維持するには、先に述べた平常時の活動を、今ある地域の活動に組み込み、無理のない範囲で続けることが大切です。図上訓練は手軽にできる上、地域コミュニティの強化にもつながります。災害はいつ起こるか分かりません。長続きできる組織にしていきましょう。

自主防災組織に関するお問い合わせは、市防災危機管理課までどうぞ。

自主防災組織結成状況

各地域で自主防災組織が活動されていますが、市に申請され認定している組織率は下記のとおりです。

地域名	組織数	組織率
大殿	0	0.0%
白石	1	2.3%
湯田	4	34.5%
仁保	1	100.0%
小鯖	13	74.7%
大内	5	30.7%
宮野	0	0.0%
吉敷	1	20.9%
平川	1	100.0%
大歳	15	39.4%
陶	4	25.5%
鋸銭司	3	14.1%
名田島	9	73.4%
二島	3	44.1%
嘉川	5	18.0%
佐山	1	100.0%
小郡	4	6.8%
秋穂	16	50.8%
阿知須	7	31.5%
徳地	7	15.6%
阿東	18	21.5%

*平成25年12月26日現在、市自主防災組織認定要綱により認定している組織率。

自主防災組織の立ち上げや継続にあたっては、不安を感じられる方も少なくありません。各方面で自主防災組織の活動をされている方々に、話を聞きました。

「住民の意識改革から」



平川自主防災委員会
委員長 米倉一夫

昨年、平川地域で自主防災組織を結成された米倉さんにお聞きしました。

平成21年7月の豪雨により、平川地域の広い範囲で内水氾濫が起こり、床下や床上浸水が多數ありました。昨今は雨の降り方が異常で、これからも何があるかわからぬと思い、防災に関する講演会などを行い、住民の皆さんのが災意欲の醸成に力を入れてきました。

そんな中、平成23年3月の東日本大震災をテレビで見たのをきっかけに、平川地域に自主防災組織を立ち上げたいと思いました。平成24年には組織をつくるうえでの役員の研修に力を入れ、昨年8月、平川地域全域をカバーする自主防災組織を立ち上げ

る事ができました。
組織を立ち上げるには住民の皆さんのが意識が大切だと思います。今後も、研修や訓練を繰り返し、いざという時に備えていきたいです。

「気負わず継続を」



NPO 法人ぼうぼうネット理事長
(山口大学大学院准教授)
瀧本浩一

災害をイメージすること



市防災危機管理課
防災危機管理専門員 岡本道則

「災害なんて起こらない。自分には関係ない」とお考えの方々もいらっしゃいますが、災害はどこでも起こりえることです。自分が住んでいる地域ではどんな災害が起こり、どんな状況になるかをイメージしていただけます。その時頼りになるのが隣近所、自主防災組織です。日頃から、隣近所の方と防災について考え、自分の地域は自分たちで守る自主防災組織の活動に参加し、継続していただきたいと思います。

補助メニュー	補助内容
地域防災活動事業	意識の啓発、防災訓練、研修活動など、自主防災組織の防災活動にかかる経費の一部を補助しています。
防災資機材整備事業	携帯ラジオ、拡声器など、自主防災組織で使用する資機材の整備費を一部補助しています。

補助金を活用しましょう！

市が認定した団体に対し、「自主防災組織育成事業補助金交付制度」により、補助金を交付しています。

- 組織づくりを地域で提案
- 結成準備委員会の設置
- 地域の特性やどんな活動が必要か検討
- 規約等の作成
- 役員会で諮る
- 総会で決定

結成したら、市防災危機管理課に申請して認定を受けましょう！

地域の総意を詰りましょう！

講座を活用しましょう！



①仁保地域の運動会では担架リレーが取り入れられた。②平川地域では、行政や自衛隊などと連携して実動訓練が行われた。③佐山地域の防災訓練では、要援護者の避難などが体験された。

■職員によるお気軽講座の実施

年2回（春・冬）、自主防災組織の関係者を対象としたフォローアップ講座を開催しています。本年度は6月1日に山口総合支所において、NPO法人ぼうぼうネット指導によるグループワークの他、倒壊家屋からの救助や搬送体験、車いすの取り扱い実習も行いました。来年度もフォローアップ講座を予定していますので、お気軽にご相談ください。



市民 1 人当たりに使われるお金は

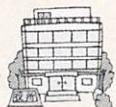
39万528円

【内訳】

民生費

児童、高齢者、社会全体の
福祉のために**12万353円**

総務費

市の運営や地域の振興のため
に**6万4,912円**

土木費

道路や公園の整備などのため
に**4万9,858円**

教育費

学校、社会教育のために

3万3,216円

衛生費

生活環境の充実のために

2万7,431円

農林水産業費

農林水産業の振興のために

1万4,145円

公債費

市債の償還のために

5万9円

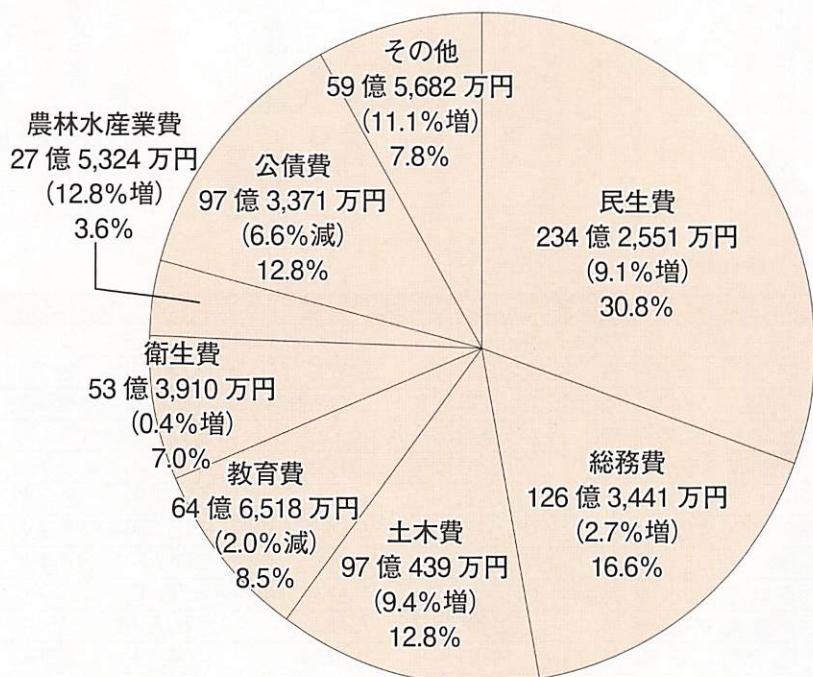
その他（議会費、災害復旧費、労働費など）

3万604円

一般会計歳出総額

760 億 1,236 万円

前年度比 4.4% 増



【表 2】市債の状況

区分	平成 24 年度末 現在高	市民 1 人当たり 現在高
一般会計	903 億 8,380 万円	46 万 4,364 円
特別会計	57 億 4,212 万円	2 万 9,501 円
合計	961 億 2,592 万円	49 万 3,865 円
3月末現在高に対する利息	103 億 3,842 万円	5 万 3,116 円

※利息については、利率見直し等により変動します。

・ 平成 24 年度末の市債（借金）の状況は【表 2】の通りです。
・ 平成 24 年度市税の決算内訳は【表 1】の通りです。

※ 今後、貸し手に支払う予定であった利子相当額に対する補償金の支払いが免除される繰り上げ償還の制度を利用し、後年度の利子負担を大幅に軽減しています。

97 億 3,371 万円になりました。

決算額は、前年度と比べ約 7 億円減の 97 億 3,371 万円になりました。

により、償還額は着実に減少しており、

的資金補償金免除繰上償還の実施などにより、償還額は着実に減少しており、

事業費の増などにより、前年度と比べ約 3 億円増の 126 億 3,441 万円になりました。

民生費は、生活保護費の増などにより、前年度と比べ約 20 億円増の 234 億 2,551 万円になりました。

土木費は、新山口駅ターミナルパーク整備事業により、前年度と比べ約 8 億円増の 97 億 4,39 万円になりました。

このほか、公債費は、市債の公

90億3507万円になりました。
また、市債は、臨時財政対策債や併特例債の発行額などの増により、約 46 億円増の 125 億 7,278 万円になりました。

歳出

【繰り上げ償還により
市債償還額は着実に減少】

平成24年度の主な事業

総合計画の8つの政策に沿ってお伝えします。

①支えあい健やかな暮らしができるまち
私立保育園の運営費支援や、児童クラブの整備を行いました。

②いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち
小・中学校の校舎等の耐震化に向けた整備を進めました。

③安心・安全な暮らしができるまち
LED防犯灯の設置補助や防災ガイドブックの配布を行いました。

④自然環境と調和した暮らしができるまち
本市独自に太陽光発電システムの設置に対する助成を行いました。

⑤機能的な都市基盤が整い、発展していくまち

新山口駅ターミナルパーク整備事業では、南北自由通路や橋上駅舎の基礎工事に着手しました。また、中心市街地の活性化や湯田温泉地区の修景整備に取り組みました。

⑥市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち

フィルムコミッショングの推進、住宅リフォーム費の助成を行いました。

⑦ともに力をあわせてつくるまち

嘉川地域交流センターの供用を開始しました。また、地域づくり交付金の拡充を図りました。

⑧市民の信頼に応える行政運営

後期まちづくり計画や公共施設等の長寿命化計画を策定しました。

【表3】特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり歳出金額
国 员 健 康 保 険	208億7,211万円	12.4%	204億8,656万円	10.4%	10万5,254円
後 期 高 齢 者 医 療	25億2,156万円	7.8%	25億 837万円	8.0%	1万2,887円
介 護 保 険	146億1,504万円	5.6%	144億6,382万円	4.9%	7万4,311円
介 護 サ ー ビ ス 事 業	5,483万円	△10.1%	4,831万円	△15.1%	248円
土 地 取 得 事 業	8,048万円	△0.8%	8,048万円	△0.8%	414円
駐 車 場 事 業	6,025万円	0.9%	4,112万円	8.2%	211円
小郡町前第三土地区画整理事業	3億5,515万円	279.9%	3億5,515万円	279.9%	1,825円
簡 易 水 道 事 業	3億3,214万円	40.3%	3億2,514万円	37.4%	1,670円
農 業 集 落 排 水 事 業	4億9,557万円	10.9%	4億9,557万円	10.9%	2,546円
漁 業 集 落 排 水 事 業	1,579万円	6.3%	1,579万円	6.3%	81円
地 域 下 水 道 事 業	494万円	7.9%	494万円	7.9%	25円
國 民 宿 舎	5,690万円	77.6%	5,690万円	77.6%	292円
特 別 林 野	706万円	△15.0%	447万円	△33.8%	23円
合 計	394億7,182万円	10.3%	388億8,662万円	9.0%	19万9,787円

【表3】の通りです。

特別会計は、国民健康保険や介護保険など、特定の目的のため事業を行う場合に、保険料など特定の収入をその支出に充てるため、一般会計と区別して経理するものです。

特別会計

山口市の財務諸表への取り組み状況について

従来の国や地方公共団体の会計制度は単式簿記・現金主義といわれるもので、現金の出し入れが分かりやすい反面、これまでに形成してきた資産の状況(ストック情報)や、行政サービスを提供するために必要としたコストの状況(コスト情報)を表すことができませんでした。

そこで、本市では「貸借対照表」「行政コスト計算書」「純資産変動計算書」「資金収支計算書」の財務書類を作成し、「ストック情報」や「コスト情報」がわかるように公表しています。

例えば「貸借対照表」からは、本市が整備してきた建物や公園、道路等の社会資本の状況やこれらを形成するために借り入れた負債の状況など(ストック情報)が把握できます。

※財務書類等の詳細については、市ウェブサイト(表紙参照)または、各総合支所等の市政情報コーナーでご覧いただけます。

貸借対照表

平成24年度決算(普通会計ベース)

将来の世代へ引き継ぐ資産

	公共資産	2,704 億円
公園・道路・学校・救急車など		
	投資等	249 億円
出資・基金など		
	流動資産	83 億円
現金や1年以内に現金化できる資産		
資産合計		3,036 億円

将来の世代が負担するお金

	固定負債	953 億円
市債・退職手当引当金など、翌々年度以降に支払う予定のお金		
	流動負債	102 億円
翌年度に支払う予定のお金		
これまでの世代が既に負担したお金		
	純資産	1,981 億円
将来の世代が負担することなく引き継ぐことができる資産		
負債・純資産合計		3,036 億円

市の財政ってどうなってるの？

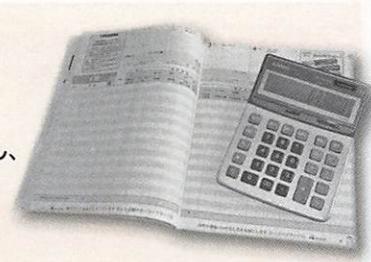
山口市の台所事情 ~家計の 1 カ月分に例えると~

平成 24 年度決算を分かりやすくするために、山口家（サラリーマンのお父さん、パート勤めのお母さん、2人の子ども）の家計に置き換えて考えてみましょう。

1 カ月分の金額は、24 年度普通会計（※）の決算額の 1 万分の 1 を 12 で割って算出し、千円単位で四捨五入。（）内は 24 年度決算額

※普通会計とは、地方公共団体間の財政比較のため、地方財政統計上で統一的に用いられている会計区分です。

本市の普通会計には、一般会計、土地取得事業特別会計、地域下水道事業特別会計、特別林野特別会計、小郡駅前第三土地区画整理事業特別会計（一部）が含まれます。



収 入	支 出
給料 （市税 257 億 4,682 万円）	食費・税金・社会保険料 （人件費 128 億 6,906 万円）
家賃収入 （使用料・手数料等 36 億 3,237 万円）	医療費・養育費 （扶助費 130 億 5,373 万円）
パート収入 （地方譲与税、交付金等 39 億 1,413 万円）	光熱水費・電話代等 （物件費 86 億 6,796 万円）
親などからの協力・援助 （地方交付税、臨時財政対策債、国・県支出金等 346 億 675 万円）	子どもへの仕送り （繰出金 74 億 542 万円）
貯金の利子 （財産収入 2 億 2,573 万円）	町内会費、サークルや会合の会費 （補助費等および出資・貸付金 71 億 2,472 万円）
自宅増改築等のための借入れ （市債（臨時財政対策債を除く）88 億 1,750 万円）	ローンの返済 （公債費 98 億 4,579 万円）
貯金の取り崩し （基金繰入金 5,838 万円）	自宅・借家の増改築、家電購入等 （普通建設事業費、維持補修費等 157 億 1,062 万円）
収入合計 64 万 2,000 円 （合計 770 億 168 万円）	貯金 （積立金 13 億 2,535 万円）
	支出合計 63 万 3,000 円 （合計 760 億 265 万円）

家計に例えると

給料などでは家計が賄えず、親からの協力・援助を活用しています

支出を見ると、食費、医療費・養育費、光熱水費といった生活費が 28 万 8,000 円（a + b + c）、子どもへの仕送りが 6 万 2,000 円（d）、町内会費やサークル等の会費が 5 万 9,000 円（e）、ローンの返済が 8 万 2,000 円（f）あり、これらを合わせて毎月必要な支出は 49 万 1,000 円になっています。

一方収入を見ると、給料や家賃収入を合わせて 24 万 7,000 円（① + ②）ありますが、これだけでは毎月の支出金額を賄うことができません。このため、毎月のパート収入 3 万円（③）や親からの協力・援助 28 万 8,000 円（④）を活用してやりくりをしています。

「山口市の台所事情」や「市財政運営健全化計画」など、詳しくは市ウェブサイトに掲載（「山口市 財政」で検索）

なお、毎月の残金と借入金等により、自宅や借家の増改築、家電購入等を行っています。

- 今後の見通しと取り組み -

将来の財源不足に備えて行財政改革を推進

現状では、財源不足を補うような基金の取り崩しはしていませんが、今後、合併による国からの財政支援措置が終了したあとの財政状況は、大幅な財源不足が生じる見通しとなっています。

市では、このような財政状況を踏まえ、「市財政運営健全化計画」を策定し、改めて歳入・歳出の両面から行財政改革に取り組み、持続可能で自立した財政基盤の確立を目指した取り組みを進めています。

ごみ処理の現状

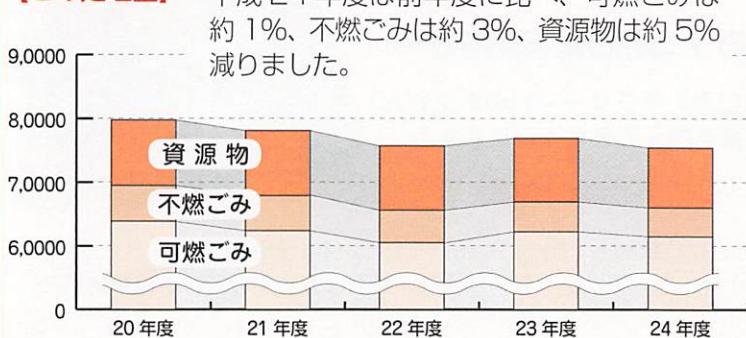
平成24年度の実績を基に、市民の皆さんにご協力いただいているごみの減量・分別などによる、ごみ処理の状況をお伝えします。

問い合わせ 市資源循環推進課 (083-941-2173)



市清掃工場

【ごみ処理量】



平成24年度は前年度に比べ、可燃ごみは約1%、不燃ごみは約3%、資源物は約5%減りました。

【ごみ処理経費】合計 29億1,776万円

※平成23年度は約29億4千万円

資源物の選別・圧縮などを行なうための経費
1億3,583万円

ごみを収集するための経費
9億7,376万円

可燃ごみを燃やすための経費
14億4,841万円

不燃ごみを中間処理するための経費
2億2,759万円

不燃ごみを埋め立てるための経費
1億3,217万円

市民1人当たりで見ると…

() 内は平成23年度

ごみの量…1日当たり 1,084g (1,108g)

ごみ処理費用…年間で約1万4,900円(約1万5,100円)

平成24年度は市民の皆さんのごみ減量・資源化意識の高揚や分別・リサイクルが促進されたことにより、前年度に比べ約1500t減少し、約7万5000tとなりました。また、ごみの収集や、焼却・中間処

理・埋め立てに掛かった経費は、人件費や処理施設建設の減価償却費および起債償還利子を含め、約29億2千万円と、前年度より約2千万円減少し、過去4年間においても年々低減している状況です。

可燃ごみ指定収集袋の代金(手数料)は、ごみの収集・処理に掛かる経費の一部を負担いただいているもので、平成24年度実績では、大袋一枚分を収集・処理するのに約160円掛かっています。



可燃ごみ指定収集袋

平成24年度 燃やせるごみ指定収集袋(大) 1枚を収集・処理する経費 (160円)の財源内訳

税収等の一般財源
142円 (89%)

購入時に負担する
指定収集袋代
18円 (11%)



資源物の売り払い収入

市民の皆さんに分別していただいた主要な資源物の売却額の実績は左記通りです。売却益は、市の財源として活用しています。

●破碎鉄

不燃ごみの破碎・選別処理によって回収し、売却した鉄

回収量 200t 売払金額 491万円

●破碎アルミ

不燃ごみの破碎・選別処理によって回収し、売却したアルミ

回収量 35t 売払金額 254万円

●金属・小型家電製品

金属・小型家電製品として収集、または持ち込まれたものの売却

回収量 1,190t 売払金額 2,867万円

不燃物中間処理センター

不燃ごみ・粗大ごみを中間処理します。

種類	ペットボトル	アルミ缶	スチール缶	新聞	雑がみ
売り払い金額 (売り払い量)	1,876万円 (394t)	2,325万円 (209t)	454万円 (181t)	1,732万円 (2,301t)	1,145万円 (1,711t)

今後とも、分別への取り組みにご理解とご協力をお願いします。

魅力がいっぱい！みんなで乗ろう公共交通！

多くの皆さんにご利用いただくことで、公共交通は便利になっていきます。

市では、公共交通の魅力を伝えるとともに、親しみを持って利用していくためのきっかけづくりとして、2月15日（土）～21日（金）の1週間を「市民公共交通週間」と設定しています。期間中のイベントや取り組みへの参加を通じて、公共交通の良さを発見してみましょう。

■問い合わせ 市交通政策課（☎ 083-934-2729）

2/15
(土)

家族で公共交通を使ってご来場ください

山口市公共交通ふれあいフェスタ



■時間 10時～15時

■場所 市中央公園（山口情報芸術センター前）

※詳細はチラシをご覧ください



2/21
(金)

市内一斉ノーマイカーデー

チラシのバス半額券を使おう！

公共交通を利用するきっかけがなかなか無い…。そんな方は、この機会にバス半額券を使って、通勤やお買い物・お出かけの際や、鉄道を利用するための駅までの道のりなどで、バスを利用してみませんか？



バス半額券

（付附券有効期間：平成26年2月15日～2月21日まで）

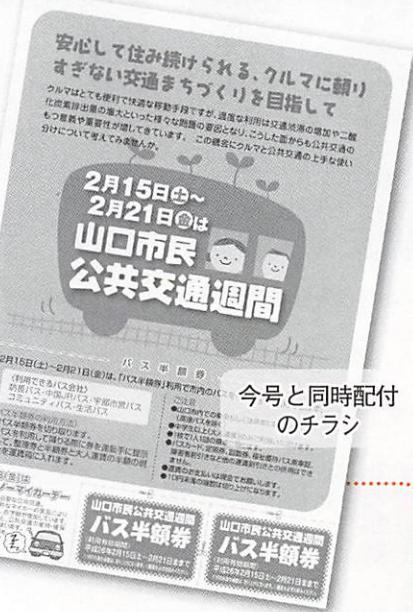


自転車と組み合わせてエコと健康を両立しよう！

～サイクル・アンド・ライド～

バス停までの移動手段で公共交通の利用をためらっている方、チラシには、近くに自転車の駐輪が可能なバス停も掲載しています。

この機会に、利用を始めてみませんか。



今号と同時配付
のチラシ

期間

2月16日（日）～2月27日（日）

2階
企画展 I

中原中也記念館の20年

中原中也記念館の20年の歩みをたどりながら、記念館が誇る主な収蔵資料、公共建築白選にも選ばれた建築、ゆかりの方々からのメッセージなどを紹介し、記念館の魅力をお伝えします。

期間
2月16日（日）～平成27年2月
15日（日）
※特別企画展開催期間中（7月31日（木）～9月28日（日））を除く

1階
常設テーマ展示
「中也 愛の詩－いとしい者へ」

期間中の
展示はこち
ら
→
来館された方に
オリジナルエコバックを
プレゼント♪（数量限定）

※期間中の休館日は、19日（水）、24日
（月）、25日（火）。

2月16日（日）～28日（金）は
記念館を無料開放します！

「映画で知る中也」

常設テーマ展示でも登場する、中也と
恋人関係にあった長谷川泰子の出演映
画「眠れ蜜」の上映と、トークイベント
を行います。（無料）

時間 映画上映：14時から（85分）

場所 山口情報芸術センター「YCA

ゲスト 佐々木幹郎氏（詩人）

その他イベント【2月16日（日）】

日本の文学史上に大きな足跡を残した山口市出身の詩人、中原中也。中也の生誕地・湯田温泉に建つ記念館は、2月で20周年を迎えます。これに伴い、中也と記念館の魅力をもつと感じていただくため、さまざまな企画事業を実施します。この機会に、ぜひお越しください。

問い合わせ

中原中也記念館（☎ 083-932-6430）

中原中也記念館開館20周年記念事業



所 湯田温泉1丁目11-21

休 月曜（祝日の場合はその翌日）、毎月最終火曜

交 無料開放期間中は混雑が予想されるため、車でお越しの際は、上記駐車場をご利用ください。障害者専用駐車場は、記念館前にあります。

その他詳細は→<http://www.chuyakan.jp/>

市政トップピックス

副市長、教育委員、監査委員が就任しました



西村代表監査委員



岩城教育長



大野教育委員長



吉田副市長

平成25年12月11日、「平成25年第5回市議会定例会」において、副市長、教育委員、監査委員をそれぞれ選任・任命する議案が同意されました。

また、12月20日に、教育委員会定例会が開催され、委員長および教育長がそれぞれ選出、任命されました。

() 内は就任日
吉田 正治 氏
(平成26年1月1日)

副市長
教育委員長
大野 麻香 氏
(平成25年12月23日)

教育委員
教育長
横山 洋之 氏
(平成25年12月23日)

教育委員
教育長
岩城 精一 氏
(平成25年12月23日)

教育委員
教育長
西村 伸博 氏
(平成26年1月1日)

監査委員
監査委員
石高 雅美 氏
(平成26年1月1日)

市職員課
(☎ 083-934-2727)

平成25年11月9日、老朽化への対応と耐震性確保等のため工事を進めていた、大殿中学校校舎と屋内運動場が完成し、記念式典を行いました。式典で岩城教育長は「新しい校舎と屋内運動場を十分に活用して勉学に励み、中学時代の良き思い出をつくって欲しい」と述べ、生徒代表の友村真麗さんは「さまざまな活動をして大殿地区や山口市に貢献したい」と述べました。

新しい校舎は、開放的な中庭を備

え、屋内運動場は、災害時の避難施設としての機能も有し約2倍の広さとなりました。また、正門などの周辺整備工事も3月に完成予定です。

市では今後も、子どもたちが安心・安全な環境で学ぶことができるよう、快適な教育環境づくりを進めます。



新たに整備された校舎

「大殿中学校校舎・屋内運動場増改築記念式典」を開催

平成25年12月2日～19日の間、「平成25年第5回市議会定例会」を開催しました。市長は、YCAM10周年記念祭、企業立地など、市政の概況を報告しました。また、市長から平成25年度山口市一般会計補正予算、指定管理者の指定について、副市長の選任についてなど53議案が、



定例会の様子

市議会事務局

(☎ 083-934-2854)

請願者から新聞への消費税に係る請願について1件、それを受け、委員会から意見書の提出について1議案が上程されました。議案第1号「平成25年度山口市一般会計補正予算(第5号)」に対する修正案も提出されました。議案第1号「平成24年度一般・特別会計決算の14議案も認定されました。

市議会事務局
(☎ 083-934-2854)

市教育施設管理課
(☎ 083-934-2860)

お知らせ

市議会議員一般選挙の 立候補届出説明会

4月27日(日) 執行の市議会議員一般選挙の立候補予定者を対象に、立候補届および選挙公管の手続きなどについて、事前説明会を行います。当口は、立候補届出書などの必要書類を配付しますので、関係者は必ず出席してください。

日時 2月21日(金) 14時～16時
場所 山口総合支所 第10・11会議室
固 市選挙管理委員会事務局

平成26年度採用 小中学校補助教員の募集

採用は面談等により、登録者のなかから必要に応じて行います。

登録期間 2月3日(月)～28日(金)
応募資格 教員免許状保持者または
取得見込者

*登録書は同課、または山口を除く各

申問 所定の登録書に自筆で必要事
　　ブサイト（表紙参照）からも入手可

認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではなく、認知症について

認知症サポーター養成講座

講師 大畑誠也氏（九州ルーテル学院大学客員教授）
※手話通訳、要約筆記あり
問 小郡地域交流センター
(☎) 083-973-0638

教育特別講演会

項を明記の上、直接、市学校教育
課（中央五丁目14-22 ☎ 083-
934-22863）

山口総合支所	〒753-8650	亀山町2-1
小郡総合支所	〒754-8511	小郡下郷609-1
秋穂総合支所	〒754-1192	秋穂東6570
阿知須総合支所	〒754-1292	阿知須2743
徳地総合支所	〒747-0292	徳地堀1744
阿東総合支所	〒759-1512	阿東徳佐中3417

平成27年度採用
自衛官募集

受付期間 2月1日(土)～4月25日(金) ※試験日は、5月上旬
採用予定区分 自衛隊の幹部候補生
「一般要員、飛行要員および音楽要員」
応募資格 平成27年4月1日現在

日時	2月19日(水)14時～15時30分
場所	大内地域交流センター
内容	認知症の理解と対応の仕方等
申込	2月14日(金)までに、市高齢・障害福祉課 (☎083-934-27500)

て正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「応援者」です。受講した方には、「認知症の人を応援します」という意思を示す目印となる「オレンジリング」を

まちづくり審議会の委員を募集

各地域のまちづくり審議会の委員の任期満了にともない、山口・小郡・秋穂・阿知須・徳地・阿東地域の公募委員を募集します。

まちづくり審議会では、まちづくりのあり方や計画について話し合い、出された意見を市の施策に反映します。あなたも地域づくりに参加してみませんか?

- 応募資格 各地域に在住の満18歳以上（高校生を除く）の方
- 募集人数 各地域とも若干名
- 委員任期 2年間（平成28年3月31日まで）
- 審議会 任期中に数回程度開催予定

■ **申し込み・問い合わせ** 3月3日(月・必着)

までに、〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記の上、「地域のまちづくりについて」をテーマにした作文(800字以内、様式自由)を添えて、各総合支所総務課(山口は市協勵推進課)まで

- ・山口(市協勵推進課 ☎ 083-934-2757)
- ・小郡(☎ 083-973-2475)
- ・秋穂(☎ 083-984-8021)
- ・阿知須(☎ 0836-65-4112)
- ・徳地(☎ 0835-52-1118)
- ・阿東(☎ 083-956-0117)

市報1月15日号でお知らせした2月2日(日)の休日当番医(山口市医師会)が変更になりました

■変更前 外科系 柴田病院(大内矢田 ☎ 083-927-2800)

■変更後 外科系 三の宮ふくだクリニック(三の宮一 ☎ 083-901-2525)

■問い合わせ 市健康増進課(☎ 083-921-2666)

男女共同参画センター ゆめぽぽら講座

【人生第3楽章 知つて納得!介護の現状】

男女共同参画の視点を持つて、介護現場の現状報告を聞き、参加者で話し合ってみませんか?(無料)

■日時 2月22日(土) 10時~12時

■対象 市内在住および在勤者 50人
(先着順)

■講師 森本節子氏(福祉生活協同組託児 無料(要申し込み))

■申込ハガキ、電話、FAX、Eメールのいずれかで、住所、氏名、電話番号を明記の上、市男女共同参画センター(〒753-0074中央二丁目5-1市民会館事務所2階 ☎ 083-934-0841)
□mw3kaku@cable.ne.jp)

椎茸づくり体験教室

【原本の伐採、
菌打ち体験をしてみよう】

椎茸栽培の基本知識と
原本伐採と菌打ちが体験できます。自分で打った
原本(2本)はお持ち帰ります。



■講師 幸坂満雄氏(山口ウォーキング俱楽部会長、(社)日本ウォーキング協会公認ウォーキング主任指導員)
■持参物 飲み物、万歩計、時計、鉛筆、歩きやすい服装と靴

■期間 3月2日(日)まで
■時間 10時~18時
■内容 作品解説(約1時間)、YCAM館内ガイド(6分)
■料金 500円

※癒しの森弁当、きのこ汁、椎茸原木代含む

※道路の凍結の恐れがあるため、必ず冬用タイヤの装着をお願いします。

■申込 2月14日(金)(日、祝日を除く) まことに電話で、山口中央森林組合(大内長野1-9-7 ☎ 083-941-0011)

ウォーキング教室

自分にあった運動の強さを、西京スタジアムのウォーキングコース3kmで体験します。

■日時 3月4日(火)、18日(火) 10時~11時30分

※雨天時は3月11日(火)または25日(火)
■主催 山口ウォーキング俱楽部・タラスマスポーツ部
■対象・定員 ウォーキングに興味のある健康な市民 各20人

3つの作品について、坂本龍一自らが語るものです。制作に携わったアーティストの高谷史郎氏と、YCAMの研究開発チーム、YCAM InterLabメンバーの解説も交えながら、作品についてより深く知ることができます。

その他、専門スタッフによるギャラリーツアーも行っています。詳細はお問い合わせください。



坂本龍一による展覧会 の音声ガイド貸出

3月2日まで開催中の坂本龍一「ART・ENVIRONMENT・LIFE」展にあわせ、オリジナル音声ガイドの貸出をしています。この音声ガイドは、「Forest Symphony」「LIFE・fluid,invisible.. Ver.2」「water-state」

■所問 山口情報芸術センター「YCAM」(中園町7-7 ☎ 083-901-0000)
■時間 10時~18時

■料金 500円

■参加費 500円(税保険料等)
■場所 国立山口徳地青少年自然の家(徳地船路668)
□市スポーツの森・西京スタジアム(富野上237 ☎ 083-900-1180)

※事前予約は、YCAM1階チケットセンターまで(☎ 083-900-6111)
■申込 2月28日(金)までに、山口市スポーツの森・西京スタジアム(富野上237 ☎ 083-900-1180)
■料金 30人(先着順)、親子参加も可
■参加費 大人1000円、子供(中学生まで)500円

■貸出方法 YCAM1階チケットセンターにて受付。必要情報を記入していただき、身分証明書(免許証など)をお預かりします。(身分証明書は金庫で保管します)

箏コンサートと 池坊いけばなミニ花展

阿知須のひなもんまつり&ぶち街角ぎゃらりーの開催にともない、阿知須

阿知須のひなもんまつり &ぶち街角ぎゃらりー

■日時 2月7日(金)~10日(火・祝) 9時30分~15時30分
■場所 阿知須商店街、じぐら造りの街並み周辺約30カ所

■問 阿知須のひなもんまつり&ぶち街角ぎゃらりー実行委員会(山口県央商工会阿知須支所内 ☎ 083-96-610-229)

このコーナーでは、「ふるさとやまぐち」にかかる魅力的な方を紹介していきます。

新谷義直



酒蔵の杜氏が引退。しかし、酒蔵を守りたいと、たった一人で酒蔵再生に挑み続けている人がいます。

今回の輝く人は、小さな酒蔵の杜氏をご紹介します。

■問い合わせ 市広報広聴課
(083-934-2753)

酒蔵を再生しようと思われたきっかけは何ですか？

子どもの頃から酒蔵を見ていたので、ここを継ぐのは自分しかいないと思っていました。杜氏が引退した時、私は営業担当でしたが、創業した曾祖父の思いを絶やさないで、杜氏になることを決意しました。

一人でも酒造りができるのでしょうか？

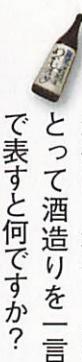
通常は、各工程を分担して造っているので、一人だととても大変です。しかし、逆にその機動性を生かし、一年中酒造りができる体制に替え、設備も改装しました。

国内外の方々が新谷さんの酒蔵を視察に来られているそうですね？

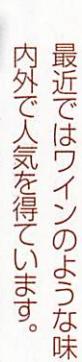
杜氏の高齢化や人手不足による廃業の危機に悩む方々や、海外で酒造りに挑戦しようとされる方が、少人数でも酒造りができるノウハウを学ぼうと、視察に来られています。

しんたに・よしなお

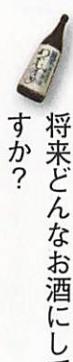
新谷酒造の社長兼杜氏。新谷酒造は1927年に徳地で創業。現在は、仕込みから瓶詰め、ラベル貼り、営業、配達まで、新谷さんほぼ一人でこなしている。



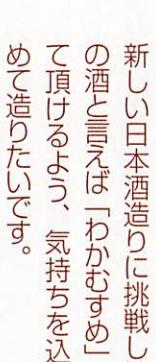
お酒を造る上でこだわっているところはどこですか？



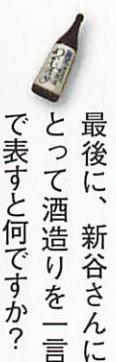
通常はろ過するところを、ろ過せず絞つたままをお客さんにも味わって貰いたいと思い、「無ろ過生原酒」にこだわっています。



新谷酒造の「わかむすめ」とはどんなお酒ですか？



甘くて酸味が強く、フルーティーな味なので女性にも飲んで頂けると思います。最近ではワインのような味と評され、県内外で人気を得ています。



将来どんなお酒にしていきたいですか？



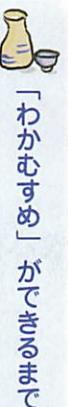
新しい日本酒造りに挑戦し続け、山口県の酒と言えば「わかむすめ」と自然に言つて頂けるよう、気持ちを込めて造りたいです。

最後に、新谷さんにとって酒造りを一言で表すと何ですか？

(新谷義直さん自筆)



「わかむすめ」ができるまで



インタビューの模様はCableテレビ「発見!やまぐち」このまちに愛したいの中で放送します。放送日は2月1日(土)~15日(土)。

表紙写真から

支える人に・決意新た
「山口市成人式」

表紙の写真は、昨年、クライミングで年間世界ランギング3位という好成績を収められた県立大2年生の小田桃花さん(小郡在住)が、1月12日(日)に開催した成人式で「二十歳の誓い」を述べている様子です。この日は天候にも恵まれ、市内2079人の新成人を対象に山口市成人式を開催し、1390人が出席しました。

新成人を代表し、小田さんは、「夢に向かって挑戦できるのも多くの人の支えがあつてこそ。これからは誰かを支えてあげられる人になりたい」と述べました。

式後も、会場は華やかな振り袖や真新しいスーツ姿の男女に包まれ、久々の再会を喜び、記念撮影する姿が多く見られました。



記念撮影する新成人



③仕込み

④搾り

①精米・蒸米

■新谷酒造株式会社
(徳地堀1673-1)

0835-52-0016

問い合わせ 市社会教育課
(083-934-2865)

成人式の様子は、市ウェブサイト(表紙参照)の「市政トピックス」にも掲載しています。

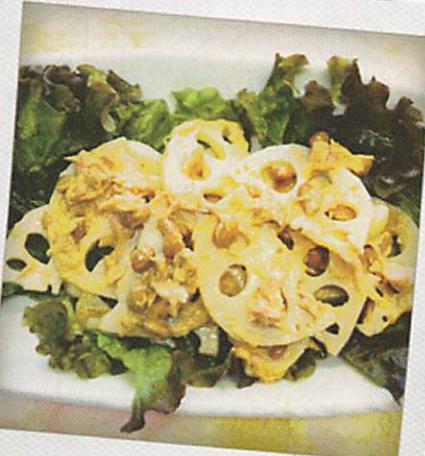


朝ごはんを食べよう!

ぼく・わたしのお料理コンクール

■問い合わせ 市健康増進課 (☎ 083-921-2666)

昨年度、「第7回ぼく・わたしのお料理コンクール」で、市内の小中学生が考えた、朝に食べたい野菜料理（応募総数 1,096 作品）のうち、受賞作品を紹介します。



レンコンの
ねばツナサラダ

材料・分量(4人分)

れんこん	240g
ツナ(缶)	1 缶
納豆(たれ付き)	1 パック
ポン酢	大さじ 1
マヨネーズ	大さじ 1
砂糖	小さじ 1
黒こしょう	少々
サニーレタス	40g

調理時間(約10分)

- ① れんこんは半月切りにして、少し硬めにゆでて冷ましておく。
- ② ポウルに油を切ったツナ(缶)、納豆と付属のたれを入れ、ポン酢、マヨネーズ、砂糖、黒こしょうで味付けをし、最後にれんこんを入れて混ぜる。
- ③ 適当にちぎったサニーレタスを皿に敷き、②を盛り付ける。

この料理の栄養価(1人分)

エネルギー	149kcal
たんぱく質	7.3g
脂質	7.8g
食塩相当量	1.3g

受賞者のコメント

栄養価が高いれんこんをおいしく食べたくて考えました。シャキシャキ感を残すと、おいしいですよ。

かわちこうへい
川内皓平さん(山大附属中2年)※受賞時の学年



受賞のポイント

意外な組み合わせですが、れんこんとツナ缶と納豆が意外なほど良く合います。ご飯にもパンにも合う一品です。

材料・分量(4人分)

トマト	1 個
キャベツ	100g
玉ねぎ	1/2 個
とろける	3 枚
スライスチーズ	
固体コンソメ	2 個
水	3 カップ
パセリ(生)	少々

調理時間(約10分)

- ① 野菜を切る。トマト・キャベツ…ざく切り／玉ねぎ…薄切り／パセリ…みじん切り
- ② 鍋に水と固体コンソメを入れ、煮立つたら中火にして①の野菜を入れる。
- ③ 再び煮立ったらチーズを手でちぎりながら入れる。
- ④ チーズがとろけてきたら器に盛り、パセリを散らして完成。

この料理の栄養価(1人分)

エネルギー	71kcal
たんぱく質	3.8g
脂質	3.4g
食塩相当量	1.2g

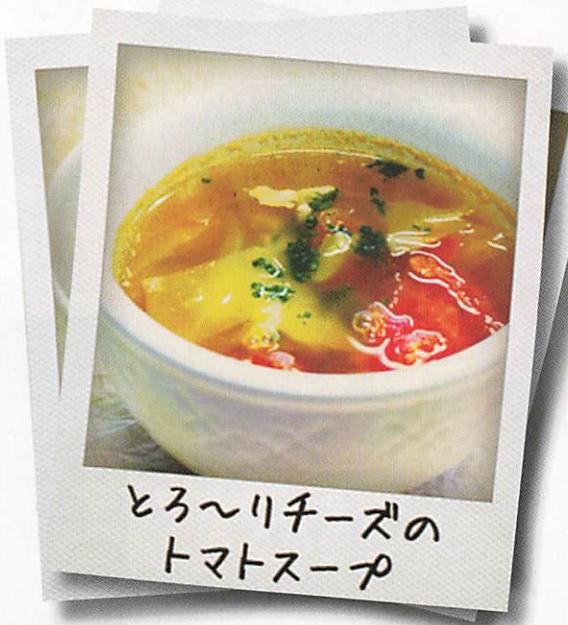
受賞のポイント

家にある野菜で簡単に作ることができるのが良いですね。トマトの酸味もチーズの風味などで大変まろやかになっています。

受賞者のコメント

温かさが続くよう、チーズを加えてとろみをつけています。トマトの酸味が苦手な方も、玉ねぎの甘さで気にならなくなっています。

わかばやしみえ
若林美瑛さん(山大附属中2年)※受賞時の学年



とろ~りチーズの
トマトスープ



イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	9 (日)	山口県説明会 2014 (小郡、吉敷) 山口陸上競技協会事務局 (☎ 083-920-6125)	20 (木)	やわから写真展「ゆめうつつ ~いつかの物語~」(~23日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)
6 (木)	坂本龍一「ART-ENVIRONMENT-LIFE」(~3月2日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)	11 (火・祝)	市民ロードレース大会 (秋穂二島) 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎ 083-934-2874)	21 (金)	市内一斉ノーマイカーデー (市内全域) 市交通政策課 (☎ 083-934-2729)
7 (金)	企画展「山口における高杉晋作 ~転の季節」(~4月6日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)	15 (土)	市公共交通ふれあいフェスタ (白石) 市交通政策課 (☎ 083-934-2729)	3/1 (土)	2月15日㈯～ 2月21日㈰ 山口市民 公共交通週間
16 (日)	阿知須のひなもんまつり&ふ ち街角ぎゃらりー (~11日) (阿知須) 実行委員会 (☎ 0836-65-2129)	16 (日)	全日本実業団ハーフマラソン大会 (吉敷、湯田、白石、大殿、大内) 山口陸上競技協会事務局 (☎ 083-920-6125)	3/8 (土)	市美術展覧会 (~9日) (白石) 市文化政策課 (☎ 083-934-2717)
17 (月)	【いぐらの館 関連イベント】 ・ひなもん展示 ・池坊いけばなミニ花展 ・箏コンサート(9日のみ) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)	18 (火)	中原中也記念館 無料開放 (~28日) 中原中也記念館 (☎ 083-932-6430)	3/16 (日)	講演会「大内氏と芸石国衆連 合の戦国時代史」 (白石) 市文化財保護課 (☎ 083-920-4111)
19 (水)	【いぐらの館 関連イベント】 ・ひなもん展示 ・池坊いけばなミニ花展 ・箏コンサート(9日のみ) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)	20 (水)	※詳細はP9参照	3/17 (月)	山口の文化財を守る会「郷土 史講座」 (白石) 山口の文化財を守る会事務局 (☎ 083-920-4111)

山口市長 渡辺純一

今、地域では、少子高齢化や人間関係の希薄化が、大きな社会問題となっています。こうした時こそ、皆さんの若い力が求められています。新成人の皆さん、地域を愛する心を持つての地域への参加が、地域全体を元気にし、世代を超えた絆を深めることにきっと繋がるはずです。今後の皆さん、活躍に大いに期待しています。



1月12日に成人式を開催し、市内約2100人の皆さんのが新成人として、新たな門出を迎えるました。心からお祝いを申し上げます。成人的仲間入りをされた皆さんに、是非考えていただきたいことがあります。それは「社会の一員として自分に何ができるのか」ということです。

昨年、7月、本市を記録的な豪雨が襲い、甚大な被害が発生しました。その時、被災者の皆さんの大なり力となつたのがボランティアの方々です。こうしたボランティア活動をはじめ、地域行事のお手伝い、募金や献血も立派な社会貢献です。